

別紙1

ステータス		実施期間		実施責任者		実施メンバー		主な実施事項		備考					
①計画シナリオ作成 ②リスク評価 ③リスク低減案提案		①2020年6月1日～7月31日 ②2020年8月1日～8月31日 ③2020年9月1日～9月30日		NITE製品安全センター 情報解析企画課 解析チーム		情報解析企画課 解析チーム		①NITE事故情報 外部調査とヤリハット情報 の内容を精査し発生原因のシナリオを作成 ②FMEAを作成し発生シナリオの選別が ないことによりリスクの洗い出しを実施 ③リスク低減案の提案		-					
No.	製品シナリオ		製品部位 事故発生箇所		使用環境・状況		危害		対策		追加対策の検討				
	大分類	中分類	大分類	中分類	番号	ヒヤリハット内容	大分類	中分類	部位	頻度		規模	大きさ		
1	右半身の重さによる腰痛にベッドから降りようとして右腕を伸ばしたところ、ベッドと手すりの間に右腕を挟み込み手すりからはみ出た突起部分(ビス)で擦傷を負った。	手すり	床置き型	構造寸法	254	トイレに行こうとして右腕を伸ばしたところ、ベッドと手すりの間に足が挟まった。	右半身の重さによる腰痛にベッドから降りようとして右腕を伸ばしたところ、ベッドと手すりの間に右腕を挟み込み手すりからはみ出た突起部分(ビス)で擦傷を負った。	腰痛	腕	不明	I	B2	腰痛の予防見直しとカパースペーサー		
2	施工業者が製造業者の定める長さを超えた支柱間の距離を取って手すりを設置したため、高齢者が手すりを使用した際に固定していた金具に過大な力が加わり破損、転倒し、顔面に怪傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	施工業者が製造業者の定める長さを超えた支柱間の距離を取って手すりを設置したため、高齢者が手すりを使用した際に固定していた金具に過大な力が加わり破損、転倒し、顔面に怪傷を負った。	腰痛	転倒・顔	頭部	不明	I	B2	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
3	高齢者が浴室内で天井の清掃中、固立し上手りの付け根部分が破断して転倒し、右手首を負傷した。	手すり	浴室用	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	高齢者が浴室内で天井の清掃中、固立し上手りの付け根部分が破断して転倒し、右手首を負傷した。	腰痛	転倒・顔	手首	不明	II	B2	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
4	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、介助者が製品を使用した際に破損に至った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、介助者が製品を使用した際に破損に至った。	腰痛	腐食	無	JIS H 5301 不適合	I	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
5	要支援1の高齢者が手すりを使用したところ、固定金具が破断して転倒し(人的被害無し)。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	要支援1の高齢者が手すりを使用したところ、固定金具が破断して転倒し(人的被害無し)。	腰痛	転倒	全身	JIS H 5301 不適合	I	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
6	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、高齢者が座った状態から立ち上がる際に手すりの金具が破損し、尻毛について転倒し、怪傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	225	手すりを引っ張るようになると立ち上がるため、手すりがついてしまったため、手すりから破断して尻毛について転倒し、怪傷を負った。	腰痛	転倒	臀部	JIS H 5301 不適合	I	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
7	高齢者が介護施設のトイレで立ち上がりながら転倒したため、手すりから腕が滑り落ち、手すりと腕の間に腕が挟まり重傷を負った。	手すり	トイレ備え付け用	表面形状	滑りやすい表面、隙間	57	立ち上がる際に手すりを握ったところから、手すりから腕が滑り落ち、手すりとの間に腕が挟まり重傷を負った。	腰痛	腕	不明	I	III	A2	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
8	ベッドとの間の隙間を取って手すりを設置していたため、高齢者の身体が隙間に挟まり、控速検知により死亡した。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	228	ベッドとの間の隙間を取って手すりを設置していたため、高齢者の身体が隙間に挟まり、控速検知により死亡した。	腰痛	腕	全身	I	IV	B3	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
9	左足骨折の高齢者が階段を降りようとしたところ、手すりの固定用金具が破断して転倒し、右半身を負傷した。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	左足骨折の高齢者が階段を降りようとしたところ、手すりの固定用金具が破断して転倒し、右半身を負傷した。	腰痛	転倒	全身	JIS H 5301:119 適合	III	重大	リスク算出不能	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる
10	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、高齢者が階段で製品を使用した際に固定金具が破断し、打撲と擦傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、高齢者が階段で製品を使用した際に固定金具が破断し、打撲と擦傷を負った。	腰痛	転倒	肩、首	JIS H 5301 不適合	I	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
11	手すりの固定金具が破断して、高齢者が軽傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	手すりの固定金具が破断して、高齢者が軽傷を負った。	腰痛	転倒	無	不明	I	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
12	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、高齢者が階段で製品を使用した際に固定金具が破断し、打撲と擦傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	製造業者の品質管理に問題があり、基準値以上の不純物が混入していたため腐食を起こし、高齢者が階段で製品を使用した際に固定金具が破断し、打撲と擦傷を負った。	腰痛	転倒	足	不明	III	重大	リスク算出不能	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる
13	高齢者が手すりの隙間に首を挟み、怪傷を負った。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	首	不明	I	C	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
14	高齢者が居室から移動する際、補助として使っていた腰、バランスを支えるための向きの理で手すりの隙間に腕を挟み込み過大な力が掛かり骨折した。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	228	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	腕	JIS T 9254 適合	III	重大	A2	腰痛の予防見直しとカパースペーサー
15	要介護2の高齢者が手すりの隙間に首を挟み、死亡した。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	首	不明	IV	A1	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
16	手すりの上段と下段の間の隙間が、顔部が入り込む程度に開いていたため、過剰な力がかかる状態で寝ていたため、何らかの原因で使用者の顔部が隙間に入り込み、首が挟まって死亡した。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	顔部	不明	IV	A1	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
17	要介護の高齢者が介護ベッドから転落し、介護ベッドと手すりの間に首が挟まって死亡した。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	228	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	首	I	IV	A1	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
18	手すりが必要な場所から移動し、ベッドの間に隙間が生じたため、高齢者が隙間に入り込んだ首が挟まり死亡した。なお、高齢者は度々ベッドから転落するところがあった。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	228	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	顔部	不明	IV	A1	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
19	要介護の高齢者が手すりの隙間に首を挟み、死亡した。	手すり	床置き型	構造寸法	隙間	205	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	首	不明	IV	B3	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
20	使用を終った製品の浴槽への固定がゆるい状態であったため、高齢者が外に出る際に揺られた製品が浴槽から外れ、バランスを崩し転倒外へ転倒、肋骨を骨折する重傷を負った。	手すり	浴槽用	設置不良による強度低下	100	使用を終った製品の浴槽への固定がゆるい状態であったため、高齢者が外に出る際に揺られた製品が浴槽から外れ、バランスを崩し転倒外へ転倒、肋骨を骨折する重傷を負った。	腰痛	転倒・顔	顔部	不明	III	B2	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる		
21	高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破断してバランスを崩し、転倒して重傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破断してバランスを崩し、転倒して重傷を負った。	腰痛	転倒	顔部	JIS H 5301 不適合	III	重大	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる
22	手すりパイプの固定用ブラケットで肉厚の薄い溝があったなどの要因で、高齢者が製品を使用した際にブラケットが破損した。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	手すりパイプの固定用ブラケットで肉厚の薄い溝があったなどの要因で、高齢者が製品を使用した際にブラケットが破損した。	腰痛	転倒	無	不明	IV	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
23	高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破損した。	手すり	固定型	製品破損(原因不明)	不明	-	高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破損した。	腰痛	転倒	無	不明	IV	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
24	手すりパイプの固定用ブラケットで肉厚の薄い溝があったなどの要因で、高齢者が製品を使用した際にブラケットが破損した。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	-	手すりパイプの固定用ブラケットで肉厚の薄い溝があったなどの要因で、高齢者が製品を使用した際にブラケットが破損した。	腰痛	転倒	無	不明	IV	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
25	高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破断してバランスを崩し、転倒して軽傷を負った。	手すり	固定型	製品破損(原因不明)	不明	-	高齢者が玄関を上がろうと手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破断してバランスを崩し、転倒して軽傷を負った。	腰痛	転倒	手	不明	I	B1	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
26	JISの基準を超える不純物が混入し強度が低く、何らかの原因で過大な重荷が製品に掛かるとの理由で、高齢者が製品を使用した際にブラケットが破損、転倒し重傷を負った。	手すり	固定型	位置エネルギー	機械的強度の低さ	225	手すりを引っ張るようになると立ち上がるため、手すりがついてしまったため、手すりから破断して尻毛について転倒し、怪傷を負った。	腰痛	転倒	顔部	JIS H 5301 不適合	III	B3	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
27	認知症等のある高齢者が介護用ベッドの側面フレームとベッド用グリップの隙間に首を挟んで死亡した。	手すり	介護ベッド設置型	構造寸法	隙間	228	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	首	I	IV	A3	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
28	施工業者の設置時にねじの締め付けが不十分であったため、使用を終った後の床が緩み、高齢者が歩行時に足を踏んで骨折する重傷を負った。	手すり	浴室用	位置エネルギー	施工不良による強度低下	56	浴室(ユニットバス)での立ち上がりの際、力をかけたまま突然倒れてしまった。	腰痛	転倒	顔部	不明	III	B3	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
29	高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破損した。	手すり	固定型	製品破損(原因不明)	不明	-	高齢者が手すりを掴んだところ、手すりの固定金具が破損した。	腰痛	転倒	無	不明	IV	C	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
30	貸与事業者が製品をベッドの間に隙間ができるように設置したため、何らかの原因で高齢者がバランスを崩した際に当該製品に入っことで怪傷を負った。	手すり	突っ張り型	構造寸法	隙間	226	寝ている間に足が床置き型手すりからマウントスリットの隙間に入り込んでしまった。	腰痛	腕	顔部	I	IV	A1	腰痛の予防見直しとカパースペーサー	
31	高齢者が手すりを掴んだところ、不意に着脱のロックピンを外し、バランスを崩して転倒した。	手すり	着脱型	製品操作	設計不良	-	高齢者が手すりを掴んだところ、不意に着脱のロックピンを外し、バランスを崩して転倒した。	腰痛	転倒	顔部	不明	III	A2	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	
32	高齢者がイライラして何らかの原因でバランスを崩した際に製品を掴んで製品が設置場所から外れたと推定されるもの。	手すり	トイレ備え付け用	製品破損(原因不明)	不明	-	高齢者がイライラして何らかの原因でバランスを崩した際に製品を掴んで製品が設置場所から外れたと推定されるもの。	腰痛	転倒	顔部	不明	III	B3	品質管理強化、安全マット、定期点検を組み合わせる	

レベル	オーダー	備考
5	4	頻発する
4	5	しばしば発生する
3	6	頻に発生する
2	7	起こりそうにない
1	8	まず起こり得ない
0	9	考えられない